

○基本情報

記載日

平成28年2月15日

団体名	神戸高速鉄道株式会社	所管局名	住宅都市局
設立目的	阪急・阪神・山陽・神戸電鉄を結び相互直通運転をすることによって、市内交通の不便を解消するとともに、京阪神と播州工業地帯及び西北神地区の輸送力を増強することによって、各地域と産業の発展に寄与することを目的とする。		

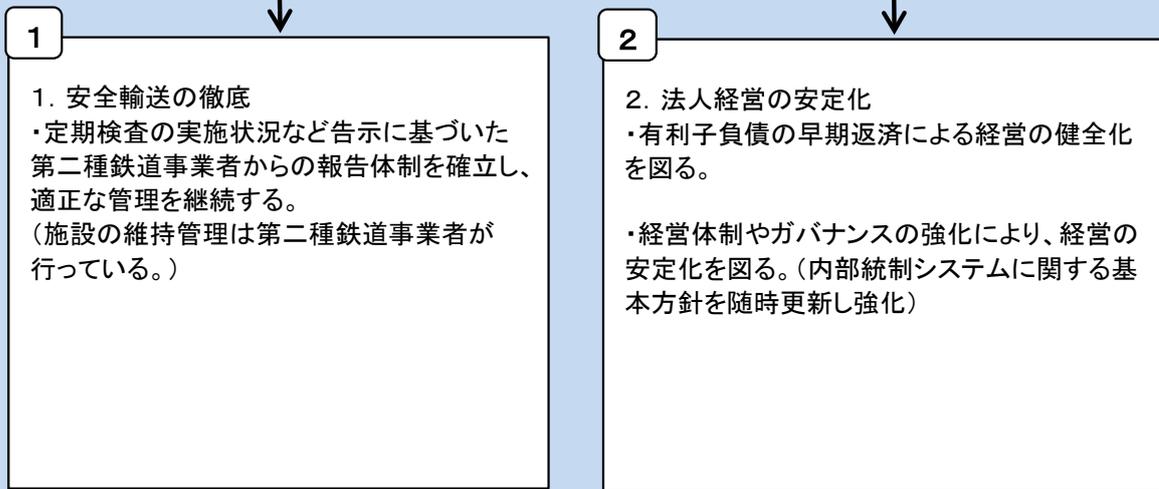
M

市が団体に求めるミッション  
Mission

長期	輸送の安全に万全を期した事業、および安定した経営により、将来にわたって市民の交通手段を確保する。
5年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 列車の運行と鉄道施設の保守管理及び駅業務の運営を担う第二種鉄道事業者の阪神電気鉄道・阪急電鉄・神戸電鉄と連携を図りながら、第三種鉄道事業者として安全の確保に努める。</li> <li>2. 経営改善に努めることにより、安定した経営環境の実現を目指す。</li> </ol>

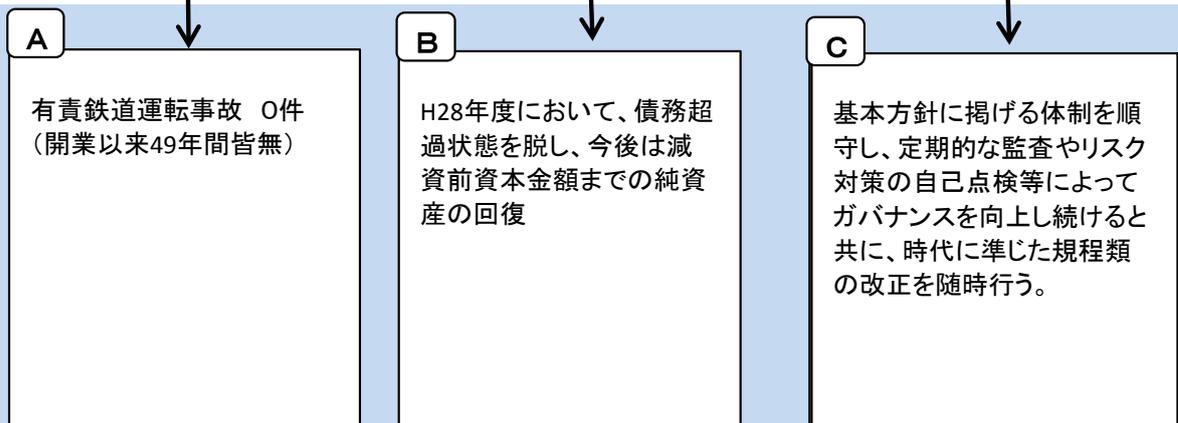
V

市民に提供する価値  
Value



T

事業目標  
Target



## 平成29年度 ミッションの達成評価シート1 [1次評価]

		記載日	平成30年8月22日
団体名	神戸高速鉄道株式会社	所管局名	住宅都市局

## ○団体による自己評価[1次評価]

事業No.	1-A	主要事業(様式1-3)との関わり	なし
H29事業目標	有責鉄道運転事故0件		
H29実績評価	有責鉄道運転事故0件を達成	評価	
		S A B C	
H30事業目標	有責鉄道運転事故0件		
評価担当者	総務企画部 課長 玉置 健太郎		

事業No.	2-B・C	主要事業(様式1-3)との関わり	なし
H29事業目標	法人経営の安定化		
H29実績評価	平成29年度も安定した当期純利益を確保することができた (平成28年度 純資産 : 52,603千円) ↓ (平成29年度 純資産 : 291,662千円)	評価	
		S A B C	
H30事業目標	法人経営の安定化		
評価担当者	総務企画部 課長 玉置 健太郎		

## 平成29年度 ミッションの達成評価シート2 [2次評価]

		記載日	平成30年9月5日
団体名	神戸高速鉄道株式会社	所管局名	住宅都市局

## ○所管局による総合評価(ミッションの達成評価)[2次評価]

コメント	<p>【ミッション毎の評価】</p> <p>1 有責鉄道運転事故 ……評価 A (上記評価の理由) 有責鉄道運転事故の発生が無く、安定した事業を継続しているため。</p> <p>2 法人経営の安定化 ……評価 A (上記評価の理由) 当期純利益は黒字決算となっており、安定した経営を行っているため。</p> <p>【総合評価の理由】 ミッションを着実に達成し、経費の削減や収益増につながる取組みも実施しており、今後も安定した経営が見込まれる。 以上から総合評価Aとした。</p>	総合評価
		<p>S</p> <p><b>A</b></p> <p>B</p> <p>C</p>
<p>対応方法</p> <p>(総合評価がB又はCの場合は必ず記載)</p>	/	
評価担当者	計画部公共交通課長 竹本 真也	